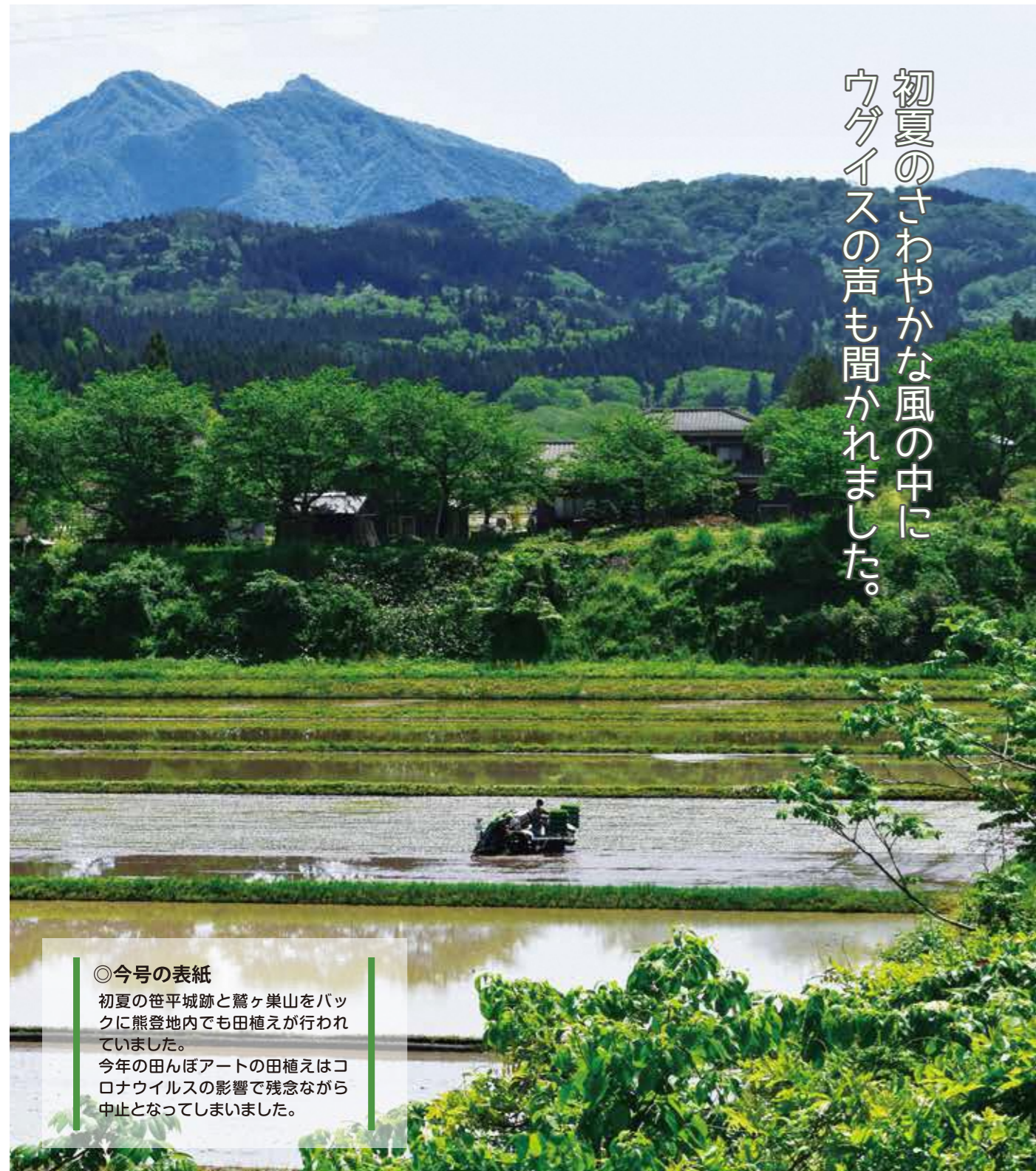


たてこし

生きがいとふれあいに満ちた心豊かな暮らしのあるまち 館腰



初夏のさわやかな風の中に
ウグイスの声も聞かれました。

◎今号の表紙

初夏の笹平城跡と鷲ヶ巣山をバックに熊登地内でも田植えが行われていました。今年の田んぼアートの田植えはコロナウイルスの影響で残念ながら中止となってしまいました。

地域の歴史資料

山岳信仰の宿坊

副会長 吉村和昭



前回、普濟寺住職の話として普濟寺の入り口近くにホウコウ寺という宿坊があったこと、そして小揚にも妙道寺という宿坊があったとの話を書かせていただきました。この妙道寺が、明月の夜、美しい童子の姿に化身した観世音菩薩に導かれ、布部の妙童寺に移ったと伝えられています。そこで、小揚の妙道寺跡を確認してみようと、小揚の前区長須貝さんをお願いし案内していただきました。小揚集落のはずれから柳生戸方向に約1300m、道路右脇の田も終わりとなるあたりの、道路左上の方にその跡がありました。道路から山を少し上ると、周りは杉が植えられています。その場所は杉もなく、平地となっております。私も若い頃柳生戸には何十回となく行っておりますが、その途中にこのような場所があると知り、驚くばかりです。



杉林の奥が妙道寺跡

又、須貝さんのお話では、柳生戸に行く途中の細口から入った所に山岳信仰に関係した碑があるとのこと。朝日村史には、「細口は隠れキリシタンの部落と言われ、この住居跡は今もある。」と記されており、神秘的とも思われる小揚の奥地、機会があれば訪ねて皆様に紹介したいと思っております。



妙道寺のあった場所

INFORMATION

あさひフォトコンテスト 作品募集

今年もあさひフォトコンテスト作品募集致します。発見したあさひの魅力是非お寄せ下さい。

■応募期間 令和2年7月1日(水)～8月31日(月)

■募集テーマ 朝日地区の風景、暮らし、人、歴史、行事など

■表彰 「グランプリ」(1点、副賞3万円)、Instagramによる「いいね大賞」(1点、副賞5千円)など。応募規格など詳しくはチラシやホームページをご覧ください。



あいさつ運動再開しました

交流活動部会長 高橋文明



新学期が始まりましたが、コロナウイルスの影響で学校はじめ世の中全体が動かない状況が続いています。館腰まち協もこの影響を受け交流活動部会のあいさつ運動も行えない日々が続きましたが、6月からソーシャルディスタンスを保ち、3密に注意しながら再開する事になりました。この閉塞感の世の中を吹き飛ばすように子供たちの元気なあいさつで明るい日常が少しでも戻って欲しい気持ちです。1日の始まりのあいさつがどこからでも聞こえてくる地域を目指し、1日も早く元の日常を取り戻せたいと思います。自然に大人も子供もあいさつ出来るようになると思います。自然に大人も子供もあいさつ出来ませんか?毎月10日に小川小学校の校門前であいさつ運動を行っています。時間の都合がつく方は参加してみてください。よろしくお願いたします。



たてこし 館腰地域まちづくり通信 31号 [2020年7月1日発行]

発行：館腰地域まちづくり協議会

事務局：〒958-0292 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内) Tel.0254-72-6881
mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
Facebook や HP でも活動の様子を公開しています
Facebook <https://www.facebook.com/tatekoshi>
HP <http://www.city.murakami.lg.jp/site/tatekoshi/>



編集後記

新型コロナウイルス感染拡大の影響は当地区にも波紋を広げています。館腰まち協の事業も中止が相次ぎ、一日も早い終息を願っております。

先日、夏物のウエアを買いにスポーツ用品店に出かけました。結局買ったのは野球用のグローブとアップシューズ。毎日手入れをしながら、「出場機会がめっきり減ったこの年齢で必要だったのか?」と苦笑しつつ、暑い夏の訪れを楽しみにしている今日この頃です。(高橋まこと)





館腰まちづくり協議会の 令和2年度がスタート!

今年度の総会は、当初4月26日に予定していましたが、コロナウイルスの感染拡大を考慮して、書面による議決に変更しました。令和元年度の事業及び収支決算、令和2年度の役員、事業計画及び予算(案)の3議案について、32名の代議員の皆様、書面で審議いただき、31名の賛成により承認されました。楽しみにしていた総会後の懇親会も残念ながら見送りとなりました。コロナウイルスによって、新年度のスタートに大きなハードルが立ちはだかることになりましたが、新役員も加わり、知恵を出し合いながらこの難局を乗り越えていきたいと思っております。

今年度の活動予定

今年はコロナウイルスの影響により予定通り行えないものもありますので、ご了承願います。



田んぼアート (中止となりました)

2年前から始まった「田んぼアート」は、年々知名度が上がり、村上の名所の一つとなってきました。残念ですがコロナウイルスの感染を考慮して中止としました。

軽トラ市 (8月上旬開催予定)

館腰まち協スタート時から開催された目玉企画で、地元で採れる食材をそれぞれの人たちが直接販売する軽トラ市は、地域内外にファンを獲得し、現在も続く館腰まち協の代表的イベントの一つとなっています。今回はコロナウイルスの対策をしながら開催を検討中です。



歴史ウォーク (秋頃開催予定)

「わたしたちのたてこし」の冊子を作成したことをきっかけに4年前スタートしたこのイベントは、今まで気づかなかった地域のお宝を改めて教えてくれる大切な機会となっています。今年は三面地域の縄文の里朝日での歴史探訪と三面ダムまでのウォーキングを予定しています。

竹あかりたてこしの夕べ 竹灯籠づくり(予定): 9/6(日) イベント(予定): 9/12(土)

初秋の一夜、小川小学校のグラウンドを沢山の竹灯籠で飾り、幻想的な雰囲気にしてくれるこのイベント。3年前から開催していますが、年々竹灯籠の本数も増えて来ています。コロナウイルスの対策をしながら開催を検討中です。



料理教室 開催日: 1月下旬(予定)

前回はとってもおいしいロールケーキが出来て好評でしたが、今回はコロナウイルスの対策をしながら開催を検討します。

館腰まち協の活動スナップ

館腰まち協スタート時期から我々の先頭に立って活動を進めてきてくれた忠会長が4月下旬に逝去されました。今回はこれまでの館腰まち協の活動を忠会長を偲んで写真で振り返ってみようと思っております。

館腰まち協設立総会



まち協初期の大イベント
大たてこし展



館腰地域の親睦を
深めるために行われた
まち協イベント 日帰りバスツアー



現在も行われている料理講習会



歴史講座



田んぼアートを始める為
に視察を行いました



大葉沢城跡で健康ウォーク



軽トラ市



忠さん、これまで本当にありがとうございました。

忠会長を偲んで

事務局長 佐藤良夫

まちづくり協議会は、平成23年10月から設立に向けて協議を開始し、第1回では、まちづくりの理念から始まり第6回では行動計画を作成しました。平成24年1月には準備会の新年会を開催して、役員の間をしっかりと固める等して、平成24年3月18日に館腰地域まちづくり協議会が発足しました。

この間、忠会長は役員の仕事、事業の事等いろいろ考えながら判断してくださいました。忠会長が良く言われていたのは「最初から飛ばしすぎると疲れるから」の言葉です。また、様々な事業計画を相談すると「まず、やってみよう、責任は俺がとるから」と言ってくれたことが一番印象に残っています。「さすがだなあ」と感心させられました。

3年前に始めた「田んぼアート」のイベントでも、俺は体が弱いから見えてるわ!と、言っただけで応援してくださいました。

昨年、「俺も会長を降りる」と言っていました。今年も会長を引受けて頑張ろうという矢先の出来事で、役員一同とても困惑しております。忠会長と作り上げた「館腰まちづくり協議会」を衰退させることなく、これから地域が一丸となり協議会を盛り上げて行けるよう、役員一同努力を惜しまず尽力していくことをお誓い申し上げます。

合掌

新役員体制

会長	(故) 忠 隆司 (釜杭)
副会長	吉村 和昭 [会長代理、歴史文化部会] (大場沢) 島田 弘子 [交流活動部会] (あけぼの)
事務局長	佐藤 良夫 (小揚)
産業振興部会	
◎高橋一栄 (大場沢) / ○渡辺良雄 (熊登) / 貝沼二美子 (大場沢) / ☆野村正剛 (古渡路) / ☆谷井勝也 (下新保) / ☆小田紳哉 (下新保) / ☆貝沼ひろみ (熊登)	
交流活動部会	
◎高橋文明 (十川) / ○小田輝子 (下新保) / 小池幸栄 (笹平) / ☆高橋順子 (十川)	
歴史文化部会	
◎齋藤純市 (釜杭) / 鈴木てい子 (瑞雲) / 石栗一成 (小川) / ☆高田京子 (小川)	
総務広報部会	
◎高橋慎 (あけぼの) / ○中山靖夫 (笹平) / 齋藤奈穂美 (小揚) / 山田紀和 (古渡路) / ☆小池良紀 (瑞雲)	

監事
☆ 島田幸男 (下新保)
☆ 中山久一 (大場沢)

☆ 新任、◎ 部会長、○ 副部会長